

## 質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 狩勝第一トンネル工事

### 質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>技術提案書作成説明書の(2)技術提案書(様式-提案2)には、「求める評価項目ごとに、A4 サイズ1頁以内で2つ以下の技術提案を記載すること。」と記載されております。そのため、評価項目は2つありますので、技術提案は、合わせて2枚と読み取ることができます。</p> <p>また、⑥【技術提案様式1・2】道東自動車道 狩勝第一トンネル工事の様式は、「様式-提案2」に、「技術提案書(2/2)」として、評価項目ごとに【技術提案1】【技術提案2】とあり、合わせて4枚が様式として配布されております。この様式から考えますと、技術提案は、合わせて4枚と読み取ることができます。</p> <p>技術提案は、合わせて、2枚と4枚のいずれでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>技術提案書は、求める評価項目ごとに記載できる技術提案数は2提案までとし、1提案につきA4版1頁で記載してください。</p>
2	<p>技術提案書作成説明書の、①技術提案書は、求める評価項目ごとに、A4 サイズ1頁以内で2つ以下の技術提案を記載すること、とあります。</p> <p>一方、提案様式(様式-提案2)は、評価項目①がA4×2枚、評価項目②がA4×2枚、で構成されています。</p> <p>技術提案書及び添付資料の枚数は、以下(1)、(2)のいずれでしょうか。</p> <p>(1) 評価項目①技術提案書A4×1枚+添付資料(A4もしくはA3)×1枚、評価項目②技術提案書A4×1枚+添付資料(A4もしくはA3)×1枚</p>	<p>No. 1 同様です。</p>

	(2) 評価項目①技術提案書 A4×2 枚+添付資料 (A4 もしくは A3) ×1 枚、評価項目②技術提案書 A4×2 枚+添付資料 (A4 もしくは A3) ×1 枚	
3	質問の受付期間が公告日から 9 月 26 日までとありますが、入札日 (11 月 28 日) の 2 カ月前であり、この期日までに、全ての質問をさせていただくのは難しいと思われま つきましては、質問の受付期間を延長していただけないでしょうか。	質問受付期限を令和 5 年 11 月 14 日 16 時 00 分までに変更 します。
4	性能・機能 (施工計画) の「トンネル掘削 (脆弱区間) の施工に関する留意 点と対応策に関する提案」における脆弱区間とは、設計図 (トンネル工) の 図面番号 9/131 地質平面縦断図の掘削工法の欄に「全断面早期閉合法」 と記載されている区間 (STA1046+55~STA1042+83、L=372m) でよろしいで しょうか。	全断面早期併合法の区間に関わらず、脆弱区間に関する提 案をお願いします。
5	東側坑口付近の D III a (H)-(1)-B パターン (STA1065+86~STA1062+68、L=318m) の補助工法が空欄ですが、図面番号 26/131 支保パターン図 (5) にはフォアポ ーリング (モルタル全面接着式) の記載があります。 当該区間は、補助工法 (フォアポーリング) 有りと理解してよろしいでし ょうか。	ご質問のとおりフォアポーリング有りとなります。
6	令和 5 年度 7 月に土木工事標準積算基準が改定になっていますが、本工事は 令和 5 年度土木工事積算基準を適用することよろしいでしょうか。	貴社のご判断に基づき費用を計上願います。
7	入札公告 (説明書) の競争参加資格要件一覧表の中で、同種工事の施工実績は 「a) NATM 工法により施工した内空面積 (断面積) 70m <sup>2</sup> 以上であるトンネル工 事」との記載がありますが、特記仕様書の P2 4-2 に配置技術者の工事経験 として「・NATM 工法により施工したトンネル工事」と記載されております。 配置技術者の施工経験は、トンネル延長や内空面積は問われないという理解 でよろしいでしょうか。	そのとおりです。

8	入札公告(説明書)P3に本件競争入札に関する質問受付期間の記載が令和5年9月26日までとなっておりますが、入札書提出期限の令和5年11月28日の2ヶ月前となりますが、間違いはないでしょうか。	No. 3 同様です。
9	競争参加資格確認申請において提出する様式2の技術資料の中で、配置予定技術者に関する記載欄がハッチングされていますが、これは申請時点においては配置予定技術者を報告せずとも良いと判断してもよろしいでしょうか。	そのとおりです。
10	評価項目「トンネル掘削(脆弱区間)の施工に関する留意点と対応策に関する提案」について、提案対象となる”脆弱区間”とは本トンネルのどの区間を想定されていますか。	本工事において、貴社の考える脆弱区間に関する提案をお願いします。
11	評価項目「トンネル施工時の品質管理における生産性向上に関する提案」について、”トンネル施工時”とはトンネル本坑に係る作業全てが対象と考えてよろしいでしょうか。坑門工や避難連絡坑の施工などは提案対象に含まれますか。	トンネル施工時とは、トンネル施工全般に関するものが対象となります。
12	評価項目「トンネル施工時の品質管理における生産性向上に関する提案」について、”生産性向上”とは省力化、省人化、高品質化など、どのような提案を対象と考えていますか。	貴社の考える生産性向上に関する提案をお願いします。
13	様式2_技術資料(総合評価落札方式・高度技術提案型 or 技術提案評価型)の企業に求める実績等記入欄について、2社または3社の特定JVの場合、特定JV代表者は『同種工事①』欄に実績を記載しますが、特定JVの代表者以外の企業の実績は、『同種工事③』および『同種工事④』へ記載することで宜しいでしょうか？	様式2の記載欄に不足がありましたので、様式を訂正し交付いたします。